

業務ニュース名古屋

2020年度基本方針について経営協議会開催

4月9日、経営協議会が開催され、2020年度の基本方針について議論してきました。会社から、「令和2年度 事業運営の基本方針」が示され説明を受けた後、名古屋地本から「2020年度 JR東海労名古屋地本主張」を読み上げ、回答を受けつつ議論を深めました。

2020年度経協 JR東海労名古屋地本主張

2020年4月9日

JR東海労名古屋地本

1. 昨年末から広がっている「新型コロナウイルス」による事態は日々深刻さを増している。地本としても二つの申し入れを行い会社と協議を重ね対策を行った項目も多いが、日々の会社の対応は遅れている感が拭えない。社会的インフラに関わる私たちの仕事の重要性を鑑み、政治やマスコミ動向より先手先手の対策が必要である。しかし、換気の悪い狭い空間での感染リスクが言われている中で、社内では不要不急の会議などが行われている。体調のすぐれない社員が休む場合に年休で休ませるなど休みにくい状況がある。マスク着用の時に出された掲示では「色つきマスク」の禁止と伝達された。これは社員の健康管理より世間体を重く見ていると言わざるを得ない。鉄道インフラを支えるのは社員である。まずもって社員・人を大切にする施策を実行すること。
2. 2019年は多くの労働災害が発生した。6月29日には中央線・島田トンネルにおいて火災が発生し、工事作業員2名が重軽傷を負った。12月5日、美濃太田車両区において社員が全身火傷を負う労働災害が発生。また、飯田線で保線係員が約70mに渡り転落したという労働災害も発生している。

一歩間違えば人命を失いかねない労働災害が連続して発生している。作業に新しい物が入り取り扱いが複雑化していることや現場での指導する側の教育や若手の知識不足も原因と考えられる。連続して発生した労働災害に対しての会社側の見解を明らかにすること。

3. この1年間も多くの申し入れに対して業務委員会等を開催して労使で議論してきた。改善もしている。しかし、問題解決のためには原因を明確にしなければ改善はされない。例えば「駅職場の訓練が休日に指定されている問題」では、なぜ駅職場のみが休日に訓練が指定されるのかの原因を掘り下げないまま回答がなされたり、「2～3分の列車遅延が毎日のように発生している問題」でもなぜ列車遅延が発生しているのか原因を掘り下げないままで放置されている。安定輸送をどのように考えているのか疑問である。真摯に誠意を持って業務委員会等が開催されるための会社の見解を明らかにすること。
4. 私たちがこの間要求してきた「ホームの稼働柵」「鹿等の動物対策」「ATS-P Tのパターンの可視化」「IC乗車券の使用区間の拡大」などの大きな課題について経営協議会としての見解を明らかにすること。
5. 規程類の変更が頻繁に行われている。また事故の対策でやり方が大きく変更される場合も多い。長年の経験で作られてきたマニュアルを一つの事象で変更すれば現場は慣れるまでに苦労が強いられる。会社は乗務員がミス等を起こすと決められたことを守っていないから起きたと言うが、決められたことが度々変更されることがミスの原因となっていることもある。現場の意見をしっかり聞き理にかなった対策・マニュアルを作成し、事細かな取り扱いは指示しないこと。
6. 高齢者の労働条件に対して、この間多くの申し入れを行ってきた。「労働力不足」「働き方改革」など言われているが、JR東海では高齢者の労働条件が一向に改善されない。「新人事賃金制度の見直し」で定年が65歳にまで延長される中で「安全面」「意欲・体力」など待ったなしの課題である。私たちは単に高齢者が楽できるような仕事を求めているのではない。衰えてきたものを補いつつ経験を生かす働き方がないかと提案しているのである。改善のために真摯な議論が必要と考える。会社の見解を明らかにすること。

令和2年度 事業運営の基本方針

『すべては安全のもとに』

～安全を最優先に、信頼されるサービスの実践～

鉄道の原点である安全・安定輸送の確保を最優先に、お客様への感謝の気持ちを大切にして、地域に根差した信頼されるサービスを実践していく。

1. 安全・安定輸送の確保

- (1) 運転事故の防止及び労働災害・待避不良の根絶
- (2) 訓練の充実など実践的な能力の向上
- (3) 自然災害、異常時等への対応の強化
- (4) 車両及び地上設備の維持・改良等の推進
- (5) ホーム及び踏切における更なる安全性向上
- (6) 中央新幹線名古屋駅関連工事の推進

2. お客様の視点に立った質の高いサービスの提供

- (1) リアルバリューサービス運動の推進
- (2) お客様（訪日外国人含む）への案内・情報提供の充実
- (3) 地域に根差した積極的な営業施策の展開
- (4) 各線区に応じた適切な輸送体系及び営業体制の構築
- (5) 新型車両の投入に向けた準備
- (6) 快適・安心なご利用環境の整備

3. 将来を見据えた業務遂行体制の構築

- (1) 工務系統組織再編の完遂
- (2) 効率化・低コスト化の推進
- (3) 中長期的視点に基づく諸施策の検討・実践

4. 鉄道のプロとしての意識の醸成と一体感のある職場づくり

- (1) プロフェッショナル・マインドの実践による規律ある業務執行
- (2) 社員の能力向上の推進
- (3) 運動習慣・喫煙率の改善等による社員の健康増進の支援
- (4) 安定的、協調的かつ建設的な労使関係の充実

主な議論

【コロナウイルス感染症について「2020年度 JR東海労名古屋地本主張 1」】

会社：社員自身が感染しない、社員自身への影響拡大を抑えることが基本。会合については、その必要性を精査し、不要不急なものは中断するなど防止措置をとっている。体調不良については、医師、保健所の指示を受けること、管理者に申告し指示を受けるよう周知している。

組合：コロナの影響により、本年度当初の事業方針に対する諸施策に変更が生じるのではないかと。

会社：現状において、業績の悪化は免れないが、事業方針自体が変わることはない。

組合：政府、専門家会議は緊急事態宣言のなかで、人との接触を現在10あるところを8割減らす努力をされたいと提言しているが接客業を担っている私たちは、防ぎようがないと認識する。この状況のなかで未だRVSが言われているのは問題である。

会社：車掌は自由席車内改札を目視でするようにしている。業研・OneSTEP活動は中断した。

組合：体調不良になり休みたくても簡単には休めない。要員不足で申告しづらい状況である。また、条件的に年休残日数が少ない等、社員は、我慢することもある。保存休暇の使用を含めた休める環境を整備すべきである。

【労災について「2020年度 JR東海労名古屋地本主張 2」】

会社：重大な労災であると認識している。必要な対策を実施している。実態を把握し現場管理者とも対応している。

【業務委員会での議論について「2020年度 JR東海労名古屋地本主張 3」】

会社：個別については、これまで議論してきたとおりである。安全安定輸送については同じ認識であり、これからも真摯に説明し議論していく。

【安全施策について「2020年度 JR東海労名古屋地本主張 4」】

会社：可動柵については、金山駅が工事中である。名古屋駅については調査段階である。

【規定類の変更について「2020年度 JR東海労名古屋地本主張 5」】

会社：必要な対策をとっている。現場の実態を把握した上で行っていく。

【英語放送について「令和2年度 事業運営の基本方針 2(1)」】

組合：現在、車内放送は英語放送のみであるが、中国などからも多く来日している。自動放送を導

入して多言語放送にできないのか。

会社:優等列車は自動放送で対応している部分もある。スマホ等活用している方もいる。

組合:外国人には、肉声による「日本語英語」が伝わりにくいとの声もある。自動放送にするべき。

会社:好評を頂いている声もある。今後においては自動放送化していきたい。

【効率化について 「令和2年度 事業運営の基本方針 3(2)」】

組合:以前は「TIDなど必要ない、補助である。」と回答を受けたこともあるが、今ではTID精度が上がり、ポイント清掃見張り員を減少させるとの噂を聞くが、どのように考えているのか。

会社:必要な効率化は進める。見直しをすることもある。

【サービスについて 「令和2年度 事業運営の基本方針 2(3)」】

組合:地域に根ざした積極的な営業施策とあるが、どのような施策なのか。

会社:さわやかウオーキング等地域とタイアップしていく。

組合:12月予定の東海道線・関西線10駅の無人化は積極的とは言えない。労働組合の視点では、地域に根差していないと認識する。

【社員運用について】

組合:社員運用で本人希望を無視した結果、車掌・運転士養成で途中リタイヤする社員が多くいる。時間、経費の無駄である。また、駅・車掌でエキスパートも必要である。希望を尊重する制度を確立すべき考える。

会社:社員運用の制度については、この場での議論にそぐわない、本社・本部の議論と考えるが、社員運用について改める考えはない。また、養成については誰もが成れるものでもない。丁寧に養成は行っている。

【労使関係について】

組合:基本方針において、「安定的、協調的かつ建設的な労使関係の充実」とされている。今日の経営協議会では基本方針ということもあり、細部にわたっての議論は今後申し入れ等を行い議論していきたい。

会社:これからも真摯に説明し議論していく。

以 上